



Chartered April 11, 1998

# THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Yasuo Ueno Address: 〒659-0074 2-8-304 Hirata-cho, Ashiya, Japan  
Mail : uenoashiya@kbd.biglobe.ne.jp  
URL : [http://www.kobeymca.org/kobe\\_ymca/ys/ashiya.html](http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html)

## 主 題

国際協会会長 ケンワン・オン(シンガポール)  
"Faith, Love, Action" 「信念、愛、行動」  
アジア太平洋地域会長 田上 正(熊本むさしクラブ)  
"Act now with faith and love" 「信念と愛を持って行動しよう！」  
西日本区理事 中井 真一(奈良クラブ)  
"Let's enjoy the YYY life together with our friends all over the world!!" 「世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう !!」  
六甲部部长 柳 敏晴(神戸西クラブ)  
「温故知新 Visiting Old, Learning Now!」  
芦屋クラブ会長 田辺 征一  
「クラブを愛し楽しみ仕えあう」  
(Love, work for and enjoy the Club, together)

## 今月の聖句

実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。  
<エフェソの信徒への手紙 2章14～15節>

## 7月第1例会

と き: 2025年7月16日(水) 19:00～21:00  
と ころ: ホテル竹園芦屋  
司 会: 柏原佳子ワイズ

1. 開会点鐘	田辺征一会長
2. クラブソング斉唱	一同
3. 聖句朗読	羽太英樹ワイズ
4. ゲスト・ビシター紹介	柏原佳子ワイズ
5. みどり基金贈呈	田辺征一会長
大澤二朗所長	
6. 食前感謝	上野恭男ワイズ
7. 会食・懇談	
8. 部長公式訪問	柳 敏晴六甲部部长
9. メンズー's スピーチ	島田 恒ワイズ
10. 第2例会議事録の承認	田辺征一会長
事業委員の報告	
11. YMCA報告	井島裕介担当主事
12. ニコニコ献金報告	坂東幸子ワイズ
13. 誕生日祝い	田辺征一会長
羽太英樹ワイズ 羽太光子メネット	
14. 閉会点鐘	田辺征一会長

会 長 田辺征一  
直前会長 柏原佳子  
副 会 長 福原吉孝  
書 記 柏原佳子  
会 計 桑野友子  
監 事 上野恭男  
担当主事 井島裕介  
六甲部地域奉仕・環境事業主査 福原吉孝

7  
July, 2025  
337号

## 「25-26 期スタートへの思い」



会長 田辺征一

柏原佳子ワイズ、2024-25 期会長としてのお働きを感謝申し上げます。特に、後半は西日本区大会の補佐役として働かれ、ゴルフコンペ開催には大変な労を費やされたと推察いたします。本当にお疲れ様でした。

私は2024年1月に芦屋クラブに入会いたしました。その後、私の意に反して諸事情により参画できない例会が複数回ありましたので、クラブの全容を掌握して運営できるか、正直なところ不安ですが、皆様のご協力とお力添えにより全力を尽くして頑張りたいと思っています。クラブの皆様、よろしくお願いいたします。今期会長として主題を「クラブを愛し楽しみ仕えあう」(Love, work for and enjoy the Club, together)といたしました。

”楽しくなければワイズじゃない”とよく言われますが、楽しい親睦は愛をはぐみ、「このクラブの何かのお役に立ちたい」という無償の愛を生みだします。愛は誰かをそして何かを”思いやる心”だとよく言われますが、正に、親睦は奉仕の心をそだてる原点でありエネルギーです。

小さなことでもよい、ひとり一人が何かを担うことによりワイズは一層楽しくなるでしょう。主題中 “the Club” としましたが、the は芦屋クラブを指すと同時にワイズメンズクラブの精神をも表したつもりです。皆さん、ともにワイズダムを楽しみましょう。1年間よろしくお願いいたします。

## 6月例会集計

第1例会出席メンバー	11名	例会出席率	出席者 11名	BF切手 累計 gm
メネット	名	メイクアップ	2名	
コメット	名	合計	13名	ニコニコ 23,232 円
ビジター	名	在籍者	17名	
ゲスト	名	(内広義会員1名)		累計 110,072 円
合計	17名	出席率	81.25%	

## 6月第1例会報告

日時： 2025年6月18日(水) 19:00～21:00

場所： ホテル竹園芦屋 (敬称略)

参加者： 柏原佳子会長・上野恭男・島田 恒・田辺征一  
堤 清、中島かおり、濱瀬眞知子、坂東幸子  
福原吉孝、船橋知子、井島裕介担当主事



19 時定刻に開始された 2024 年度柏原会長の最後の例会は、柏原会長の指示通り細長い円卓を囲んだファミリーな例会になりました。

まず、会長交代式ですが、柏原会長が和やかに次期田辺征一会長と握手をして無事に終わりました。

田辺次期会長が次年度の行事の確認を行い質疑応答などがありました。会長・田辺、書記・柏原、会計・桑野の3役の基で運営されることになりました。(議事録は 4P.参照)



その後、団らんの時間となり和やかに各ワイズの話が弾みま



6月 14 日の西日本区大会では、芦屋クラブは前日13日のゴルフ大会の担当としてクラブあげて成功裏に会を進めることが出来たことを確認しました。ただ、キャデイへの不適切な対応があったことで、

芦屋カンツリー倶楽部との折衝が待たれます。 上野恭男

## 神戸 YMCA 会員総会報告

6 月 28 日(土)午前 10 時から三宮会館チャペルで今年度の会員総会が開かれた。神戸 YMCA は公益財団法人であり、法的決定権は理事会が持つのであるが、YMCA の性格からみて一般会員の意見が重視されるべき組織と思われる。現場参加者約 70 名、芦屋クラブからは、上野メン・柏原メンに加え島田が参加した。

冒頭、塚本牧師によるメッセージを含め開会礼拝が執り行われた。総会らしく、2024 年度の諸報告・2025 年度の諸報告がスライド等を使用して説明された。さらに人事の交代(今年度から井上総主事から小澤総主事にバトンタッチ等)、功労者やリーダーへの感謝と表彰が披露された。

質疑では数名の発言があり、うち島田は公益法人の全般経営問題を危惧し対応を質した。小澤総主事は子供支援に重点を置き活動の活性化を図る趣旨の回答がなされた。次に余島キャンプの問題に触れた。席上大学生のリーダーから涙ながらに、余島キャンプが継続できないことへの訴えをベースに、公益的社会的意義をもち神戸 YMCA 存在の旗印の一つである余島問題、青少年キャンプ活動を喫緊の課題として取り組んでほしい、という趣旨の発言をした。愛する神戸 YMCA が課題に対処してほしい、ワイズもそれに貢献出来たら、という思いをもって山を下りた。

島田 恒

## 第 28 回西日本区大会報告

今期の大会は6月14日(土)、新神戸のANAクラウンプラザホテル 10 階 Ballroom で行われました。来賓・YMCA 関係者・ゲスト・東日本区ワイズの皆様を合わせ 616 名が参加。会場は懇親会形式の 65 テーブルが用意され、ホスト役の六甲部は会場入口付近のテーブルに着席。大会は六甲部ではおなじみのポップンリングズのベル演奏でスタート。リングズの皆さん、今日は一段とキラキラした演奏でしたよ。いつもありがとう！



恒例のパナーセレモニーに続き、開会点鐘・ワイズソング・聖書朗読(ヨハネ伝 17 章 21 節)・平和の祈り・尾上ワイズ(神戸クラブ会長)の歓迎挨拶・来賓紹介とつづき、理事のあいさつでは鶴丹谷ワイズが持ち前のダジャレを連発し会場をリラックスさせてくれました。メモリアルアワーでは私のよく知る二人のワイズがおられショックでした。亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

その後は、代議員会報告、主任・部長報告、次期役員引継ぎ式があり、その都度、壇上には多くの方が入れ替わり立ち替わり登壇。その間、2 時間。コロナ以前の大会は 2 日制で、人事面の引継ぎは 2 日目に行われていたと記憶しています。しかし、コロナ以降は 1 日に短縮されたためプログラムは圧縮され色々なことを詰め込まざるを得なくなったのですが、もう少し整理してわかりやすくスッキリしたものにすることを望みます。



大会が終わり懇親会までの約 1 時間はロビーコンサートを聴いたり、各々自由時間を過ごしました。懇親会は高砂高校ジャズバンドによる素晴らしい演奏でスタート。心躍る華やかな気分の中、宴もたけなわのころウクライナから逃れ神戸に滞在されておられる一家 3 人がウクライナバレーを披露され万雷の拍手を浴びました。その後、会場でウクライナ支援募金が呼びかけられ 40 万円を寄付することができました。

鹿児島クラブ時代に親しくしていた九州部の方々とも旧交を温めることができた大会でした。当日はあいにくの雨模様でしたが、出席いただいた皆さんから元気をいただき帰路につきました。大会の準備企画・運営にご尽力された皆様から心からの感謝をいたします。

田辺征一

## 第28回西日本区大会 懇親会

6月14日(土)8時30分から始まった大会は、17時30分からの懇親会に続きました。

懇親会の開催は、県立高砂高校のジャズバンドの演奏で、始まりました。若さとエネルギーみなぎる演奏は、神戸の地の開催にふさわしく、会場は、一瞬にして懇親会ムードとなりました。



1974年からジャズバンド部として活動して、映画「スウィングガール」のモデルにもなったことで知られていて、2024年にはジャズの甲子園で、神戸市長杯を受賞しているジャズバンド、若さあふれる躍動の演奏でした。

その後来賓紹介、食前祈祷、乾杯へと続きます。

来賓には日本YMCA同盟総主事、アジア大平洋地域会長、東日本理事の方々が紹介されました。

東日本クラブ、中部クラブ、のワイズメンクラブからも多数参加されワイズの交流は、西日本区にとどまらず、各クラブのエネルギーで会場は熱気に満ちていました。

そんな中、ウクライナのバレエが始まり、会場は静寂に包まれました。

オデッサ国立劇場の専属アーティストとして活躍されている Bogdan Chabaniuk さんと Victoria Kostiuhenko さんの素敵なアーティストのバレエです。ウクライナの踊り他、4曲披露されました。

特に最後に踊られた、いのちの歌は、早く戦争が終結してウクライナに平和が戻ってくるこの思いがこめられた、素晴らしいバレエでした。日本からもウクライナの平和を願うばかりです。



その後ウクライナ募金がおこなわれ、募金活動には専門学校の留学生達が参加しました。留学生の皆さんありがとう。

又DGC締結報告においては、ラオスにYMCAが開設されるにあたって、現地にホテル学校が開校されるという興味深い発表もありました。

最後に出席クラブ紹介、アピールタイムがあり、各クラブのワイズの皆さまのエネルギーでユニークなアピールに元気をいただきました。会が終わるにあたり、六甲部の全員が、神戸の海を連想するブルーのポロシャツで、出席された皆様を、笑顔と握手でのドアサイドのお見送りは、会の達成感を感じる瞬間です。六甲部、各クラブのワイズメンの皆さまの、準備と当日の進行お疲れ様でした。

ワイズメンクラブのますますの活躍、発展をお祈りいたします。

濱瀬真知子

## 第28回西日本区大会理事長杯ゴルフコンペ

日時：2025年6月13日(金) 9時スタート

場所：芦屋カンツリー倶楽部

参加者：西日本区より40名

13日(金)に西日本区理事長杯コンペが開催された。

当日は、梅雨の季節でありながら、全く雨も降らず、晴れた中で、ゴルフ日和のよい天気恵まれ、芦屋カンツリー倶楽部でのプレイを堪能した。



流石、歴史ある名門コースである。樹々に囲まれた美しい緑のフェアウェイ、手入れの行き届いたグリーン等など、美しい景色を味わいながら、プレイを楽しむことが出来た。

六甲部からも多数参加があり、鶴丹谷西日本区理事長も1組目でラウンドし、芦屋クラブからは、上野、島田、柏原、濱瀬、桑野、福原の6名が2組に分かれ、西日本区の参加者と一緒に、愉しくプレイした。優勝、各飛び賞、ブービー賞、ドラゴン賞、ニアピン賞もあり、それぞれの自慢のドライバーの飛距離、寄せワンのアプローチ、パター等で競い合った。参加者の中に、ベストスコア:79でラウンドした猛者もおられ、次いで87、88、89と80台のプレイヤー3名、90台が、12名とワイズメンのレベルの高さは驚きであった。

素晴らしいプレイもあったが、あつてはならない、ティショットのOB、ミスショットでの池ポチャ・・・嫌な3パット等で悔しい思いをした方々もいたことも報告しておく。

芦屋クラブの6名もナイスショットで、それぞれが満足する？スコアを出していたと思っている。

今回、理事長杯コンペでは、順位をダブルペリア方式で算定し発表した。優勝：宮本様(長浜)、スコア89、ベストスコア：岡西様(京都プリンス)スコア79であった。



表彰式は、前夜祭、18:30より、ポートピアホテルでハワイの雰囲気を出した中で行った。ハワイアン音楽とダンス、美味しい料理とカクテルを味わいながら、各賞を発表し、賞品をお渡し、優勝者宮本様から感謝の言葉もあり、特に柏原ワイズが理事特別賞を頂き、皆様の笑顔いっぱい、楽しい雰囲気の中で出来たことは良かった。

今回、この理事長杯コンペの準備、予約などの役目を担ったのは、芦屋クラブであった。特に上野ワイズは、芦屋カンツリー倶楽部メンバーであり、倶楽部との交渉を、柏原ワイズは登録報告を受け、メンバー表の作成、コンペ参加者への声掛け、賞金の準備などをして頂き、素晴らしく楽しいコンペが開催出来、無事に楽しく終えたことに深く感謝しておきたい。

また、スタート前、受付業務をこなして頂いた堤ワイズ、坂東ワイズにも本当にご苦労様と言っておきたい。さらに各方面でお世話して頂いた方々、ありがとうございました。 福原吉孝

## 『 聖句 読み説き 』

ブライアン・サックス著、遺伝子が語る人類の絆「イブと7人の娘」…そのテーマは「兄弟である人類がなぜ戦いを止めないのか？」である。

今月の聖句は、エフェソ教会のユダヤ人以外の異邦人クリスチャンへのパウロの言葉である。「割礼を身に受けていない異邦人は神を知らずに遠く離れていたが、キリスト・イエスにおいて、キリストの血によって近いものとなった。実にキリストはわたしたちの平和であり、二つのものを一つにし、敵意という隔ての壁を壊し、律法を廃棄されました。十字架によって敵意を滅ぼされました。従って、もはや、外国人でも寄留者でもなく聖なる民に属する者、神の家族です。」このパウロの問いかけに対して、「人類は皆兄弟、神の家族」として、今の世の中で生きているだろうか？これは神から我々に問われている大きなテーマである。

羽太英樹

## 6月第1例会クラブ活動方針

主題：「クラブを愛し楽しみ仕えあう」

(Love, work for and enjoy the Club, together )

活動方針：皆で活動を支えあうことにより“楽しさ”を共有できるクラブでありたい。

◇担当：

・会長	田辺征一	・直前会長	柏原佳子
・副会長	福原吉孝	・書記	柏原佳子
・会計	桑野友子	・プリテン	桑野友子
・監事	上野恭男	・さくらまつり	上野恭男
・ファンド委員	福原吉孝・堤 清・桑野友子		
・クリスマス会	全員が実行委員		

・会場予約 竹園(柏原佳子)、市民センター(坂東幸子)

◇その他：例会の持ち方について：全員が5分早く来場し、ゲストを迎えるようにしたい。準備は出来る事を進んでする。

スタンド設置・ラジカセ担当：井島裕介担当主事

◇第1例会 (会場は基本ホテル竹園芦屋)

- ・7月16日(水) キックオフ例会
  - ・部長訪問 (柳 敏晴部長・加茂周治会計)
  - ・島田恒前EMC主査の話「いま私たちはどこにいるのか」
- ・7月19日(土) 六甲部評議会後、六甲部合同納涼会 (案内があり次第出欠を図る)。
- ・8月20日(水) H. 竹園不可。例会を如何にするか？  
案「カックチーナ」芦屋クラブ納涼例会
- ・9月17日(水) 小澤新総主事卓話
- ・10月15日(水) H竹園不可  
移動例会・朝日新聞見学会
- ・11月19日(水) 浅野純一ワイズ(西宮クラブ)  
「ヨーロッパの貴族たち」
- ・11月23日(日) チャリティーラン
- ・12月23日(火) クリスマス祝会
- ・1月21日(水) 新春放談会(ショート・ショート) &  
後期スケジュール打ち合わせ
- ・2月 留学生交流会。YMCAと打ち合わせ
- ・4月 芦屋川さくら祭り
- ・1月～3月 みどり作業所交流会・中島ワイズの卓話？  
書記 柏原佳子

## YMCA ニュース

### ■ユースバスケットボールの活動

神戸 YMCA のユースバスケットボール(通称 YBB)の活動は、



西宮 YMCA・ファミリーウエルネスセンター・須磨 YMCA・西神南 YMCA の4つの地域で実施しており、約140名のメンバーが活動しています。ユースバ

スケートボールの活動は、心身の健やかな成長のため、

- ① 「FUN」共感の喜び「スポーツを楽しむこと」
- ② ありのままの全身活動「元気な身体をつくること」
- ③ 「SKILL」技術を習得し、向上していく喜び「上手になる努力をすること」
- ④ 「FAIR PLAY」他者を受け入れる気持ち「他者を思い、気づかう心を育むこと」
- ⑤ 「VALUE」互いの考えの尊重「物事を深く知り、そして考えること」を設定し、【5GOAL】という目標のもと練習を重ねています。日々のプログラムでは、技術習得をして向上していく喜びを感じながら、周りのお友だちやリーダーたちと共に活動できることに感謝をしつつ、元気に楽しくプレーをしています。スポーツなので勝ち負けは付き物ではありますが、その場所でプレーができるということは、たくさんの仲間が居て、送り出してくれるご家族の人たちがいて、安全にプレーできる環境を整えてくれる施設のスタッフや審判の方々が生きて成り立つことです。YMCA は常にそんなことを想いながら活動できるメンバーを育てていきたいと思っています。



担当主事 井島 裕介

編集後記： ◆近畿地方は6月末には早々に梅雨明け、連日の猛暑で身体には堪えます。◆西日本大会も無事に終え、大会・懇親会・前日のゴルフコンペの報告が写真と共に掲載されております。前夜祭ではビュッフェスタイルの料理を楽しみながら、ゴルフコンペの表彰式が行われました。福原ワイズの司会の下、優勝者やその他の各賞もそれぞれ手渡され、柏原会長も理事特別賞を受け、大いに盛り上がりました。その時々楽しさや盛り上がり思い出し、お楽しみ下さい。◆残念ながら、西日本区大会での表彰には縁が無く、少し淋しいですね！◆7月はワイズの新しい年度の始まりです。柏原会長、1年間有難うございました。お疲れ様でした。田辺新会長、宜しくお願ひします。 桑野友子